



2023 AUTOBACS SUPER GT Round2 FUJIMAKI GROUP FUJI GT 450km RACE

予選 4位 / 決勝 3位



3位 表彰台獲得!

GW中の開催となる第2戦、富士大会。行動制限が解除されたこともあり、前売り券は完売。累計8万人もの来場者でコロナ前に迫る活況となりました。

450Kmの長丁場も、マシンとは相性が良いコース。予期せぬ暑さになりましたが、3位表彰台を獲得。現地まで多数応援に駆けつけていただき、たくさんのご声援と応援、誠にありがとうございました。

●5/3(水)予選

快晴に恵まれ、予選はAグループ。Q1担当は吉田選手。6位で通過。決勝グリッドを決めるQ2を担当します。Q2では一時、トップタイムを出しましたが後半に向け目まぐるしく順位が変わり最終的に4位で終了。決勝は2列目からスタートになりました。

●5/4(木)決勝

決勝はスタートドライバーを務めます。ロングレースで、途中、荒れる可能性もあり緻密な戦略を立てて挑みます。スタート時は想定外に暑く、タイヤの特性上、早くグリップしたマシンにかわされ1周目はポジションダウン。長いレースなので、ここでは無理せず、離されないよう周回を重ね、給油だけで3周目にピットイン。今回のレースは2回のピットインが義務。早めに1回目を消化する作戦です。ほぼ全車が1回目のピットを終えた段階では暫定2位。トップのマシンが2回目のピットを終えた後の48周目に2回目のピットイン。タイヤ交換、給油、ドライバー交代のフルサービスを実施。ここで吉田選手に交代、2番手でコースに復帰。その後、予選1位の#56が素早いピット作業でコースに復帰。#2とトップ争いをする展開になりました。一方で、こちらは前の2台とは20秒の差があり3位のまま走行。今回はSCやFCYがなくクリーンなままファイナルラップを迎え、予選よりポジションアップの3位でチェッカー。

目標の優勝には届きませんでしたが、表彰台を獲得。最低限の結果は出すことができました。しかしながら前の2台とは大きく差があり、シリーズを戦う上での力不足を痛感しています。次戦に向け、チームと検証していきます。

次戦は6/3-4、鈴鹿サーキットです。引き続き、応援のほどよろしくお願いいたします。